群馬	工業高等	専門学校	開講年度	令和03年度 (2	021年度)	授業科目	線型代数学		
科目基礎	計報								
科目番号		150			科目区分 専門 / 選択				
授業形態		1 1			単位の種別と単位	,			
開設学科 環境工学専					対象学年				
開設期					週時間数 2				
	教科書/教材 はじめて学ぶベクトル空間:碓氷 久 他:大日					日本図書: 978-4-477-03049-4			
担当教員 吉田 はん									
到達目標	<u> </u>	•							
ベクトル空 □ベクトル □内積空間 □複素数へ	型間,行列に レ空間、線形 間に関する計 ドクトル空間 ド次のJorda	算ができる. に関する計算	次のことをできる 現行列について理 ができる. めることができる.	ようにする 解できる.					
,,,,,			理想的な到達レベルの目安標準的な到達し			ベルの目安 未到達レベルの目安			
評価項目1			ベクトル空間、紛現行列について良	R形写像とその表	ベクトル空間、線形写像とその表現行列について理解できる.		ベクトル空間、約 現行列について理	形写像とその表	
評価項目2			内積空間に関する計算ができる. 内積空間に関する簡単なきる。			内積空間に関する計算ができない			
評価項目3					複素数ベクトル空間に関する簡単 な計算ができる.		複素数ベクトル空間に関する計算ができない.		
評価項目4			2次,3次のJordan 標準形を求め 2次のJordan 標 ることができる. ができる.			準形を求めること 2次, 3次のJordan 標準形を求めることができない.			
学科の到達目標項目との関係									
教育方法	 等								
概要	-		理工学において基 得を目標とします。		で応用されています	」。この講義では	泉形代数の基本的な	概念の理解と	
授業の進め	方・方法			-					
注意点									
授業の属	性・履修	上の区分							
□ アクティブラーニング			□ ICT 利用 □ 遠隔授			付応 □ 実務経験のある教員による授業			
	 Ī								
		週 授			ì	週ごとの到達目標			
		1週	駅とは何か		Ä	線形とは何かがわかる			
		2週 ^	ベクトル空間		Ž	数ベクトル空間について理解できる			
後期		3週 ^	ベクトル空間		1	基底とは何か理解できる			
		4週	形写像		វ	線形写像とは何か理解できる			
	3rdQ	5週 網		行列	វ	線形写像とその表現行列について理解できる			
		6週	駅写像とその表現	行列	前	線形写像の基底に関する表現行列を求めることができ る			
		7週 内	積空間		F	内積空間について理解できる			
			n積空間			正規直交基底を求めることができる			
		9週 複	復素数ベクトル空間			複素数ベクトル空間について理解できる			
	1	10週 複	復素数ベクトル空間			複素数ベクトル空間の内積について理解できる			
		11週 複	複素数ベクトル空間			エルミート行列、ユニタリ行列とは何かがわかる			
	4thQ	12週 複	複素数ベクトル空間			エルミート行列をユニタリ行列で対角化できる			
	rang		ジョルダン標準形			ジョルダン標準形について理解できる			
			ジョルダン標準形			2次行列のジョルダン標準形を求めることができる			
			ジョルダン標準形			3次行列のジョルダン標準形を求めることができる			
16週									
評価割合				1	T	T			
	試馬		発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	その他	合計	
総合評価割合 80			0	0	lo	lo	20	100	
基礎的能力	80		0	0	0	0	20	100	
	80		0 0 0	0 0	0 0	0 0		100 0 0	